



保健福祉課からのお知らせ

問 保健福祉課 国民健康保険係 ☎ 476-1111 (135)

◆国民健康保険のいろは

その5～ジェネリック医薬品で医療費節約～



(ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、最初に作られたお薬(新薬:先発医薬品)の特許が切れてから作られた薬です。新薬と同等の効果を持ち、新薬より安価な医薬品です。)

○ジェネリック医薬品のポイント

- ①新薬と有効成分が同じなので、同等の効果を得られます。
- ②開発コストが少ないので、新薬よりも安価です。
- ③これまでに使われたことのある薬なので、安心して利用できます。



○ジェネリック医薬品を利用するときは

ジェネリック医薬品の処方が可能かどうか、受診時にお医者さんに相談してみましょう。

- ・すべての新薬にジェネリック医薬品があるわけではないので、変更できないこともあります。また、病院によっては扱っていないところもあります。
- ・薬代が下がっても、自己負担額が新薬使用時と変わらない場合もあります。
- ・お医者さんが使用を認めない場合は切り替えることができません。



○その他の医療費節約の方法

その1. 『早朝・夜間の受診を控える』

早朝・夜間や土曜日の午後も診療時間としている診療所では、診療時間内であっても、8時前や18時以降(土曜日は12時以降)に受診すると、割増があります。※薬局も同様です。

その2. 『同じ病気での複数受診を控える』

安易な理由で受診病院を変えると、『初診料』を再度支払ったり、すでに受けた検査も繰り返したりすることにもなります。また、同じ薬を処方される可能性もあります。

大崎町の医療費

区分	診療年月	国民健康保険		
		一般分	退職者分	合計
被保険者数	平成24年 4月	4,653人	295人	4,948人
	平成23年 4月	4,778人	308人	5,086人
医療費総額	平成24年 4月	128,963,632円	8,033,186円	136,996,818円
	平成23年 4月	131,972,737円	9,774,740円	141,747,477円
区分	診療年月	一般被保険者分	退職被保険者分	全被保険者分
一人当たり医療費	平成24年 4月	27,716円	27,231円	27,687円
	平成23年 4月	27,621円	31,736円	27,870円

フリマや特産品のつかみ取り
などイベント盛りだくさんじゃ!

10月14日(日)にスタート。
以後毎月第2日曜日に開催
だつてー。

朝市いつー?

